

記事掲載：2022年7月

翻訳：2022年9月

ビチオテさんのストーリー



Photo Credit: UNICEF Ethiopia/2022/Eyerusalem Yitna Tekaligne

#222MillionDreams ✨🇪🇹

ECW の資金拠出により、ユニセフと UK Aid Direct は、エチオピアで紛争による影響を受けた女の子や男の子たちが教育を継続することを支援しています

この記事はユニセフエチオピア事務所が原文を執筆しています。(原文)

生き延びるだけの日々が希望と約束のある未来につながる時、1人の少女は教育を受け、夢を追い求めることができます。彼女の物語は、忍耐力と決意の物語です。ビチオテ・ムリスさんは、危機的な状況にあり緊急の教育支援を必要としている、2億2,200万人の子どものうちの一人です。

わずか 9 歳の ビチオテさんと彼女の 3 人の弟は、戦争下のコンゴ民主共和国から避難しました。旅の間、彼らは食料、水、そして生き残るための基本的な必需品もない状態でした。彼らは路上で夜を明かし、厳しい天候や路上での暴力にさらされることもしばしばありました。

過酷な避難の旅の後、ビチオテさんと兄弟たちはついにウガンダに避難所を見つけました。数年後、ビチオテさんの両親はウガンダで合流しました。そして、家族全員と一緒に、エチオピア西部で最も古いキャンプの 1 つであるエチオピアのシェルコール（Sherkole） 難民キャンプに移動しました。



Photo Credit: UNICEF Ethiopia/2022/Eyerusalem Yitna Tekaligne

バンバシ難民キャンプで、ビチオテさんと彼女の兄弟は、[ECW](#) が資金提供し、[ユニセフエチオピア事務所](#) が実施する [複数年レジリエンスプログラム](#) を通じて、ようやく教育に集中できるようになりました。このプログラムは、ベニシヤングル・グムズとガンベラの両地域で、小学校の教室の建設や中等学校の拡大を支援するとともに、その他の総合的な教育支援も行いました。

複数年にわたる投資の一部である自立支援プログラムは、ECW と UK Aid Direct からの資金提供によって可能になりました。自立支援プログラムは、教育、水と衛生、保健、栄養、子どもの保護のサービスを統合することで、エチオピアの 5 つの地域で 14 万人を超える難民と 50 万人のホストコミュニティの人々に手を差し伸べています。

これらのさまざまなプログラムを通じて、エチオピアの子どもと少女たちの就学準備プログラムは速やかに進み、紛争の影響を受けた少女と少年はついにエチオピアで教育を継続する機会を得ることができました。



Photo Credit: UNICEF Ethiopia/2022/Eyerusalem Yitna Tekaligne

ビチオテさんは優秀な生徒です。彼女の成績は上がり、すぐにクラスで最も良い成績を取める生徒の 1 人になりました。

「1 年後には大学に通い、大手の銀行で働きたいです」とビチオテさんは満面の笑顔で話します。

彼女のような子どもたちの夢の実現を継続的に支援するため、ECW は戦略的パートナーからの支援を求めています。そして、すべての子どもたちが質の高い教育を受けられるようにし、[“222 Million Dreams”](#)—2 億 2,200 万人の夢の約束を果たします。

【翻訳前の記事（英語）】

<https://www.educationcannotwait.org/news-stories/human-stories/journey-and-dream-bchiotes-story>